

第七十四回
帝國議會
貴族院

軍馬資源保護法案特別委員會會議事速記録第十一號

昭和十四年三月二十二日(水曜日)午前十三時三十分開會

○委員長(伯爵瀧口直亮君) 只今ヨリ委員

會ヲ開會致シマス、御質問ハ大體昨日ヲ以テ終了致シタモノト見テ宜シウゴザイマス

○堀切善次郎君 私一ツ質問ヲ殘シテ居リマスカラ、大臣ガ御見エニナリマシタラ伺ヒタイト思ヒマス

○委員長(伯爵瀧口直亮君) 宜シウゴザイ

マス、本日農林、内務、陸軍三大臣ノ出席ヲ求メマシタ處ガ陸軍大臣ハ只今陸軍省ニ於テ會議中デ本日御出席ガ或ハ不可能カト考ヘラレマス、陸軍大臣ニ付テハ陸軍大臣ノ代理タルベキ政府委員ニ御出席ヲ願ヒ内務農林兩大臣ハ午前中ハ何分都合ガ付キ兼ネル御模様デゴザイマシテ、午後一時半ニ出席スルト云フ確答ガゴザイマシタ、委員會ハ之ニテ午後一時半迄休憩致シマス

午前十時三十分休憩

午後一時三十分開會

○委員長(伯爵瀧口直亮君) 午前ニ引續キマシテ委員會ヲ開會致シマス、兩大臣ガ見エマシテゴザイマスカラ大臣ニ對スル御質

問ヲ先ツ劈頭ニ願ヒタウゴザイマス

○堀切善次郎君 農林大臣ニ御伺ヒ致シタイト思ヒマスガ、軍馬資源保護法ノ關係ニ付キマシテ、鍛鍊馬競走ニ於ケル優等馬票ニ對スル地方稅ノ關係ニ付キマシテ、衆議

院ノ修正ガアッタノデアリマスガ、之ニ對シマシテ内務大臣ノ御意見ヲ伺ヒマシタ、其ノ御意見ハ誠ニ理由ノアルコトノヤウニ考ヘラレルノデアリマス、ソコデ此ノ點ニ關シマシテ考ヘテ見マス、軍馬資源保護法

ノ第十一條ノ規定ハ鍛鍊馬競走ノ施行者ノ取得スル歩合ハ段々政府ノ御説明ヲ伺ヒマスト、百分ノ二十以內ニ宜シイヤウニ伺ツク

ノデアリマスガ、此ノ第十一條第一項ノ法

文ハ百分ノ二十五以內トナツテ居リマシテ、政府ノ御説明トノ間ニ百分ノ五ノユトリガ殘サレテアルヤウニ思ヒマス、ソコデ考ヘマスノニ茲ニアリマス百分ノ五ノユトリノ範圍內ニ於キマシテ、鍛鍊馬競走施行者ヨリ必要アル場合ニ於キマシテ、必要アル關係地方團體ニ對シテ寄附金ヲ納付セシムルト云フコトガ最モ適當ナ措置デヤナイカト考ヘラレマス、此ノ方法ハ政府ニ於カレマシテ、此ノ趣旨ヲ了解セラレ、御同意ニナ

リマスレバ容易ク實行ノ出來ル方法ノヤウニ考ヘラレ、最モ穩當ナ處置ノヤウニ考ヘルノデアリマス、之ニ對シテ政府ノ御意見ハ如何デアリマセウカ、御伺ヒ申上ゲタイト思ヒマス

○國務大臣(櫻內幸雄君) 鍛鍊馬競走ニ關

シマシテ地方稅ヲ課セザルコトト相成リマス場合ニ於キマシテハ、必要ニ依リ鍛鍊馬競走ノ施行者ヨリノ寄附金ニ依ルコトト致シ、其ノ場合ニ於テハ軍馬資源保護法第十

一條ノ規定ニ依ル取得金ノ率ヲ百分ノ二十

以上、百分ノ二十五以內ニ於テ定メシムルコトト致シ、之ニ善處致シタイト存ジマス

○堀切善次郎君 御趣旨ハ能ク了解出來マ

シタ、今農林大臣ノ御述ノ御趣意ニ依リマスレバ、内務大臣ガ前ニ御述ニナリマシタ御趣意ト、趣意ニ於テハ内務大臣ノ御趣意ガ貫徹サレルヤウニ思ヒマスノデ、私ハ満足致シマシテ質問ハ之ニ宜シウゴザイマス

○子爵會我祐邦君 私ハ此ノ競馬ニ關係致

シマスコトニ於キマシテ、一ツ政府ノ御意見ヲ承リタイノデゴザイマス、詰リ實際問題ト致シマシテ、競馬ガ各地方ニ施行セラレルニ當リマシテ、私共ノ手許ニ招待券ト

云フモノガ參ルノデゴザイマス、初メノ内

ハ單ニ招待券ヲ賞ツテ居リマシタノミデゴ

ザイマシタガ、最近ニ至リマシテ、其ノ招待券ノ賣買ヲ要求シテ來ル來ル者ガ方々ニアルノデゴザイマス、或ハ東京ニ、或ハ名古屋ニ、或ハ大阪ト記憶シテ居リマスガ、

二十圓ニ賣ツテ呉レ、十六圓ニ賣ツテ呉レト云フコトヲ申シテ來ル、而シテ此ノ招待券ナルモノハ所謂記名式ニナツテ居リマシテ、我々貴族院議員デアルト云フ資格モ書イテ

アリ、名前モ明カニ書イテアルニ拘ラズ、

之ヲ買ヒニ來ルナント云フコトハ、一方カラ申シマス、我々貴族院議員ヲ侮辱セルモノト云フコトモ出來ルト思フノデアリマス、併シナガラ我々ノ仲間ニ於キマシテ、サウ云フモノヲ賣ルヤウナ方モナカラウト思ヒマスガ、此ノ頃ニ於キマシテハ、非常ニ強キ勢ヲ以テ日ニ五本モ三本モ手紙ガ來ルヤウナコトガゴザイマス、誠ニ我々ト致シマシテハ氣持ガ悪ク、又不愉快ニ感ズル譯デゴザイマス、是等ノコトガ行ハレテ居ル半面ニハ、何カ其處ニ計算的ナ計畫ノ下ニ其ノ必要アリト云フコトヲ認メタ結果ト見ルヨリ外ナイノデアリマス、斯ウ云フ

ヤウナコトハ甚ダ我々侮辱サレト云フ觀念ヲ持ツノミナラズ、他ニ招待券ガ發セラレテ居ル方面モ多クアラウト思ヒマス、是等ノ弊害ト云フモノハ實ニ不愉快ナモノデアリマスシ、又此ノ弊害ノ影響スル所大イナルモノガアラウカト思ヒマス、今後政府ハ之ヲドウ御取締ニナル御積リデアリマスカ、若シ我々ノ理想ヲ申シマスレバ、我々ニ出スベキ招待券ト云フ氣持ガアルナラバ、此ノ招待券ヲ以テ馬券ヲ買フコト能ハザル意味ノ招待券ニシテ戴クカ、或ハ馬政局ガ直カニ我々ニ此ノ意味ノ招待券ヲ寄越スヤウニナサルコトガ我々トシテ氣持ガ好イコトデアルト感ズルデアリマス、是ハ私人ノ意見デゴザイマセズ、多クノ我々ノ仲間ノ者ガ其ノ度々話題ニナツテ居ル問題デアリマス、之ニ對シテドウ御考ニナリマスカ、又將來之ニ對シテドウ御取扱ニナルカト云フコトヲ承リタイノデゴザイマス

○國務大臣(櫻内幸雄君) 曾我子爵ノ御話ノヤウナコトガ往々行ハレテ居ルコトヲ耳ニ致シテ、甚ダ遺憾ニ思ツテ居ルデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ嚴重ナル監督ヲ致シマシテ、將來左様ナコトノナイヤウニ至急考究シテ適當ノ處置ヲ執リタイト存ジマス

○委員長(伯爵濱口直亮君) モウ御質問ハ是ニテ大體終了致シタモノト看做シテ宜シウゴザイマスカ

(異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(伯爵濱口直亮君) 左様ナラバ是ヨリ討議ニ入りマス

○次田大三郎君 私ハ此ノ委員會ニ付託サレマシタ三法律案ノ中デ軍馬資源保護法案ニ反對デアリマス、本案ノ目的トスル處、即チ軍馬資源ノ確保ト云フコトニ付キマシテハ、私勿論贊成デアリマス、又此ノ目的ヲ達スルガ爲ニ、本案ニ依ツテ實施セムトスル所モ大體ニ於テ贊成デアリマス、即チ軍用保護馬ノ制度ヲ作り、民間保有馬ヲ軍用保護馬ニ指定シテ之ニ補助金ヲ交付シ、其ノ飼養管理ヲ完全ナラシムルト同時ニ、軍馬鍛鍊ニ參加スルノ義務ヲ負ハシ、其ノ鍛鍊ハ普通鍛鍊、鍛鍊競技、而シテ最後ニ鍛鍊馬競走ヲ行ツテ、其ノ仕上ヲスルト云フ所迄ハ私ハ全然贊成デアリマス、恐ラクハ此ノ特別委員中ニアリマシテモ、私ハ其ノ最モ熱心ナル贊成者ノ一人デアアルコトヲ自ラ信ジテ疑ヒマセヌ、唯此ノ鍛鍊馬競走ノ或モノニ優等馬票、即チ馬券ノ發行ヲ認ムルノ一點ニ至リマシテハ、私ノ贊成スル能ハザル所デアリマス、其ノ理由ハ先日來モ

質疑ノ際申述ベマシタ次第モアリマスノデ、之ヲ繰返スコトヲ致シマセヌガ、要スルニ一面ニ於テ私ハ此ノ種鍛鍊馬競走ニ馬券ヲ付ケナイデモ、其ノ目的トスル所ノ馬ノ能力ノ檢定ガ出來ルノデハナイカ、又馬事思想ノ普及ノ如キ、必ズシモ此ノ手段ニ依ラズトモ、他ニ有效適切ナル方法ヲ講ジテ出來ルノデハナイカト云フ疑ヲ以テマシテ、政府當局ノ御説明ヲ伺ツタノデアリマスガ、遺憾ナガラ尙氷釋スルコトガ出來ナイノデアリマス、而シテ他方ニ於テ馬券ガ風教上ニ及ス害毒ノ甚大ナルコトハ、是ハ何人モ認ムル所デアリマスカラ、私ハ此ノ鍛鍊馬競走ニ馬券ヲ許スト云フコトハ、本案ノ缺點デアリ又汚點デアルト考ヘザルヲ得ナイ次第デアリマス、ソコデ私ハ立場ハ本家中ヨリ馬券、即チ優等馬票ニ關スル規定ヲ削除スルト云フ修正意見ヲ提出スベキデアアルカトモ存ジマスガ、此ノ委員會ノ大勢モ略、察知スルニ難クナイノデアリマスシ、又會期切迫ノ際、徒ラニ議事ヲ引延バ

フコトヲ明カニ申上ゲテ置クニ止メテ置キマス

○子爵曾我祐邦君 只今次田君カラ此ノ法案ノ三案ノ中デ最モ重要ナル議論ヲ換サレテ居リマスル點ニ付テ御反對ノ御意見ガゴザイマシタ、私ハ矢張り次田君ト同ジ意味ニ於キマシテ、本委員會ニ於キマシテモ縷々私ノ意見ヲ述べタノデゴザイマス、詰リ言ヒ換ヘマスレバ矢張り此ノ點ニ付キマシテハ大イニ醇風美俗ヲ害シハセヌカ、而シテ是ガ爲ニ影響スル所ノモノノ甚大ナルモノガ存在シヤシナイカ、此ノ點ハ憂フベキモノデアルト云フコトヲ申上ゲマシテ、其ノ意見ヲ言ヒ盡シテ居ル積リデゴザイマス、而シテ一方カラ申シマスルト百十七箇所ニゴザイマシタ所ノ今日迄ノ地方競馬ト云フモノガナクナツテ、四十何箇所ニ減ツタト云フヤウナ御説明カラ諄々ト御説明ヲ承リマスル中ニ、現在此ノ見ヤウニ依リマシテハ地方競馬ノ弊害ヲ政府當局ニ於テ取締ラレルコトガ出來ナイヤウナ状態ニアリマシテ、是ガ數ヲ減スト云フコトハ見方ニ依リマシテハ、其ノ結果ノ少イモノガアルト云フコトモ言ヘルカモ知レマセヌ、併シ私ノ理想カラ申シマスレバ、實ハ中ニ承諾ノ出來ナイ點デゴザイマスケ

如何ト考ヘマスガ故ニ、修正意見ノ提出ハ之ヲ差控ヘマシテ、唯本家中馬券ノ發行ヲ認ムルコトガ私ノ反對スル點デアアル、之アルガ故ニ私ハ本案ニ反對スル者デアルト云

質疑ノ際申述ベマシタ次第モアリマスノデ、之ヲ繰返スコトヲ致シマセヌガ、要スルニ一面ニ於テ私ハ此ノ種鍛鍊馬競走ニ馬券ヲ付ケナイデモ、其ノ目的トスル所ノ馬ノ能力ノ檢定ガ出來ルノデハナイカ、又馬事思想ノ普及ノ如キ、必ズシモ此ノ手段ニ依ラズトモ、他ニ有效適切ナル方法ヲ講ジテ出來ルノデハナイカト云フ疑ヲ以テマシテ、政府當局ノ御説明ヲ伺ツタノデアリマスガ、遺憾ナガラ尙氷釋スルコトガ出來ナイノデアリマス、而シテ他方ニ於テ馬券ガ風教上ニ及ス害毒ノ甚大ナルコトハ、是ハ何人モ認ムル所デアリマスカラ、私ハ此ノ鍛鍊馬競走ニ馬券ヲ許スト云フコトハ、本案ノ缺點デアリ又汚點デアルト考ヘザルヲ得ナイ次第デアリマス、ソコデ私ハ立場ハ本家中ヨリ馬券、即チ優等馬票ニ關スル規定ヲ削除スルト云フ修正意見ヲ提出スベキデアアルカトモ存ジマスガ、此ノ委員會ノ大勢モ略、察知スルニ難クナイノデアリマスシ、又會期切迫ノ際、徒ラニ議事ヲ引延バ

如何ト考ヘマスガ故ニ、修正意見ノ提出ハ之ヲ差控ヘマシテ、唯本家中馬券ノ發行ヲ認ムルコトガ私ノ反對スル點デアアル、之アルガ故ニ私ハ本案ニ反對スル者デアルト云

レドモ、政府が諄々ト説カレマシテ、殊ニ今日迄ノ馬政ガ三十年ノ間ニ得マシタ所ノ結果ヲ見、更ニ今日ノ馬政計畫ノ根本ト云フモノガ餘儀ナク所謂公認競馬ノ馬券ト云フモノノ公認セラレテ居ル所ニ大イナル弊習ヲ持チ又力ヲ以テ馬政改革ヲサレツ、アルノデア、而シテ委員會ニ於キマシテ私ノ質問ニ對シマシテ、政府ハ將來此ノ馬政計畫ノ根本ヲ何トカ立直ス機會ガアツタナラバ立直スト云フ明答ヲセラレテ居ルノデアリマス、ソレデ此ノ際ニ於キマシテ直チニ此ノ法案ノ、只今問題ニナリマシタ點ヲ直チニ削ツテシマヒ、サウシテ新シイ計畫ヲ遂行セムトスルニ至ツテハ、事實餘程是ハ不可能ノ場合ニ陥ルノミナラズ、却テ結果ノ面白カラザルモノガアリヤシナイカト云フコトモ疑ハシイノデアリマシテ、純理カラ申シマスレバ、何等其處ニ躊躇スベキモノデゴザイマセヌガ、馬政計畫ノ根本ガ不幸ニシテ、法律ニ依ツテ許サレタル公認競馬ニ觸レ、又觸レシモノガ其處ニ馬政計畫ノ根本ニ有力ナル力ヲ持チ得ル状態ニ於キマシテハ、是ハドウモ今日直チニ變ヘルト云フコトハ、軍當局ノ國家多事ノ際ニ於キマシテ、ナカノ農林省ニ於キマシテモ、又馬政局ニ於キマシテモ、軍ニ於キマシテモ困

難デアラウト思フノデアリマスケレドモ、誠ニ私ハ此ノ自分トシテハ純理ト致シマシテハ此ノ法案ニ對シテハ反對ノ意見ヲ持チタイ者ノ一人デゴザイマス、又モット自分ノ意思モ發表シタイノデゴザイマスガ、之ヲ政治的ニ見マス、ドウシテモ問題ハ今日政府ニ之ヲ強要スルコトガ出來ナイ、唯政府ガ近い將來ニ於テ根本カラ立直シテ計畫セラレラデアラウト云フコトヲ信ジマシテ、私ハ本案ニ賛成スル所以デゴザイマス

○侯爵西郷從德君 此ノ間質問致シマシタ時ハ農林大臣ガイラツシヤラナイノデ、内務大臣ダケデ、御所管ガ違フカモ知レマセヌガ、會我委員ノ説ト同ジヤウナコトヲ内務大臣カラ伺ヒマシテ、三案トモ此ノ儘通過スルコトニ賛成スル者デアリマス

○委員長(伯爵瀧口直亮君) 他ニ御發言ゴザイマセヌカ、ソレデハ討論ハ是ニテ終結致シマシタモノト見マシテ、三案中軍馬資源保護法ニ付テ次田君ノ反對ノ御意見ガゴザイマシタガ、他ノ二案ニ付テハ何等反對ノ意見ハ出マセヌ、故ニ先ヅ競馬法ノ臨時特例ニ關スル法律案及ビ種馬統制法案ヲ一括シテ採決ニ付シマス、此ノ兩案トモ原案ニ付テ、原案ヲ其ノ儘採用スルコトニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵瀧口直亮君) 御異議ナイト認メマス、次ニ軍馬資源保護法案、是ハ次田君ノ反對意見ガゴザイマス、是ヨリ先ヅ採決致シマス、次田君ノ之ヲ否決スベシト云フ説ニ賛成ノ方ノ起立ヲ求メマス

〔起立者少數〕

○委員長(伯爵瀧口直亮君) 少數ト認メマス、次ニ原案ニ付テ採決致シマス、原案ニ賛成ノ方ノ起立ヲ求メマス

〔起立者多數〕

○委員長(伯爵瀧口直亮君) 多數ト認メマス、本案ハ可決ニナリマシタ

○堀切善次郎君 本案ニ付キマシテ附帶決議ヲ付ケタイト思ヒマス、其ノコトヲ御諮ヲ願ヒタイト思ヒマス

○委員長(伯爵瀧口直亮君) 堀切君ヨリ本案ニ付テ附帶決議ヲ付ケタイト云フコトデアリマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵瀧口直亮君) 堀切君原案ヲ……

○堀切善次郎君 斯ウ云フ附帶決議ヲ付ケマシテハ如何カト思ヒマス、案ヲ朗讀致シマス

「政府ハ、國民精神ノ作興ヲ最モ緊要トス

ル現下ノ國情ニ於テ、馬券ノ制度カ醇風美俗ヲ害スルノ虞アルニ鑑ミ、之カ施行ニ付テハ出來得ル限り其弊ヲ少カラシムルト共ニ、速カニ他ニ適當ナル方策ヲ得ルニ努メテ漸次之ヲ整理スルコトトシ、以テ馬政ノ健實ナル發達ヲ期スヘシ」

斯ウ云フ附帶決議ヲ付ケタイト思ヒマス

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯爵瀧口直亮君) 如何デゴザイマス、此ノ附帶決議ニ御反對ノ方ハゴザイマセヌカ……ソレデハ全會一致ヲ以テ此ノ附帶決議ヲ決議致シマス

○堀切善次郎君 之ニ對シマシテ政府ノ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(櫻内幸雄君) 只今ノ御決議ノ趣旨ニ付キマシテハ、政府ニ於テモ十分之ヲ尊重致シマシテ、慎重研究ノ上善處致シ度キ所存デゴザイマス

○委員長(伯爵瀧口直亮君) 之ヲ以チマシテ本委員會ハ結了致シマス、散會致シマス

午後一時五十九分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵瀧口 直亮君
副委員長 男爵千田 嘉平君
委員 侯爵西郷 從德君

侯爵四條 隆徳君

子爵高倉 篤麿君

子爵曾我 祐邦君

子爵西尾 忠方君

大島 健一君

宇佐美勝夫君

堀切善次郎君

男爵關 義壽君

男爵佐藤達次郎君

次田大三郎君

金杉英五郎君

三橋 彌君

宇野 勇作君

米原 章三君

國務大臣

內務大臣 侯爵木戸 幸一君

農林大臣 櫻内 幸雄君

政府委員

內務書記官 三好 重夫君

陸軍少將 中村 明人君

馬政局長官 荷見 安君

馬政局事務官 伊藤莊之助君